

2024年11月17日 降誕前節第6主日礼拝次第

主日礼拝

前奏 (黙想)

招きの言葉 使徒言行録3章26節(新約218頁)

讃美歌 11(感謝に満ちて)

主の祈り <C>(讃美歌93-5)

詩編交読 詩77編17~21節(交読詩編88頁)

聖書 申命記18章15~22節(旧約309頁)

祈禱

讃美歌 55(人となりたる)

説教 「実現しなければ」 田中雅弘牧師

讃美歌 467(われらを導く)

信仰告白 使徒信条<B>(讃美歌93-4)

献金

讃美歌 88(心に愛を)

派遣祝福

後奏 (黙想)

報告

※讃美歌は原則として全節を歌います。

聖書 申命記18章15~22節

預言者を立てる約束

15 あなたの神、主はあなたの中から、あなたの同胞の中から、わたしの  
ような預言者を立てられる。あなたたちは彼に聞き従わねばならない。

16 このことはすべて、あなたがホレブで、集会の日に、「二度とわたしの  
神、主の声を聞き、この大いなる火を見て、死ぬことのないようにしてく  
ださい」とあなたの神、主に求めたことによっている。17 主はそのときわた  
しに言われた。「彼らの言うことはもっともである。18 わたしは彼らのため  
に、同胞の中からあなたのような預言者を立ててその口にわたしの言葉  
を授ける。彼はわたしが命じることをすべて彼らに告げるであろう。19 彼  
がわたしの名によってわたしの言葉を語るのに、聞き従わない者がある  
ならば、わたしはその責任を追及する。20 ただし、その預言者がわたし  
の命じていないことを、勝手にわたしの名によって語り、あるいは、他の  
神々の名によって語るならば、その預言者は死なねばならない。」21 あ  
なたは心の中で、「どうして我々は、その言葉が主の語られた言葉ではな  
いということを知りうるだろうか」と言うであろう。22 その預言者が主の御  
名によって語っても、そのことが起こらず、実現しなければ、それは主が  
語られたものではない。預言者が勝手に語ったのであるから、恐れること  
はない。

主の祈りC(讃美歌21 93-5-C)

司式者) 天の父

一 同) わたしたちの父よ、

み名があがめられますように。

あなたの国が来ますように。

みこころが天と同じく地でも行われますように。

きょうのパンを きょうお与えください。

わたしたちの負い目をおゆるしてください。

わたしたちも負い目をゆるし合います。

わたしたちを誘惑におちいらせず、

かえって悪からお救いください。

国も力も栄えも、限りなくあなたのものです。アーメン

### 讃美歌55番

- 1 人となりたる 神のことば、  
まことと知恵と 光の主よ、  
見よ、聖書より 輝き出で、  
われらの道を 照らしたもう。
- 2 みことば受けし 主の教会は、  
光かかげて 道を照らす。  
波風すさぶ うなばらをも  
しるべとなりて みちびき行く。
- 3 われらの道を 照らしたもう  
神のことばを ほめたたえよ。  
世界のくにに この光を  
かかぐるつとめ なさせたまえ。

### 讃美歌88番

心に愛を 豊かにみだし  
日ごとのわざに つかわしたまえ

### 讃美歌11番

- 1 感謝にみちて み神をたたえん。  
すべてささげ みわざをうたわん。  
母の胎(たい)に ありし日より  
あがないたもう 神の力。
- 2 わがいのちの すべての日々を  
恵み祝し 平和をあたえ、  
いかに深き 悩みすらも  
あわれみもて いやしたまわん。
- 3 栄光と賛美 ささげて歌わん。  
父なる神 み子と聖霊に、  
昔いまし 今いまし  
永遠(とわ)にいます ひとりの主に。

### 讃美歌467番

- 1 われらを導く 贖いの主よ、  
力強い手で 旅路を守り、  
そなえてください、天の糧、  
命のパンを。
- 2 泉を開いて 渴きを癒し、  
炎と雲との 柱を立てて、  
行かせてください、世の旅路。  
主よ、わが盾よ。
- 3 ヨルダンの流れを 渡るわれらの  
死の恐れ砕き 導く神よ。  
ほめうた歌おう 声高く、  
約束の地で。